学校番号	1007

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	６単位	年次	３年次
使用教科書	「生物」　（数研出版）						
副教材等	『リードLightノート』（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生命現象に対して、興味関心を持ち、知識を基に思考できるようにさせる
既習の生物基礎の知識を基に、生物学の基礎知識を定着させる
様々な科学的現象に科学的な視点を持ち、論理的思考ができ、また考えを表現できるようになる

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
- 生物学に関する基本的な用語を理解することができる
- 観察・実験を通して生物学の基本的な原理・原則を深く理解する

【思考力・判断力・表現力等】
- 科学的な見方や考え方を深めることができる
- 生物学的意義と化学的根拠を結びつけることができる
- 観察・実験を通して生物学の基本的な原理・原則を説明できる

【学びに向かう力・人間性等】
- 生物や生命現象への興味・関心を高め、生物学的に深く探求する能力と態度が身についている
- 生命現象を日常生活と関連付けて課題を提起し、解決していく能力が身についている

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物と生命現象に関して基本的な概念や原理・法則を深く理解している。 基礎知識をいかして、観察・実験を行う技術とともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理し、生物学的に深く探求する技能を身につけている。	生物や生命現象の中から問題を見出し、観察・実験などの探究する課程を通し、なぜそのような現象が生じるのかを、生物学的意義と化学的根拠でもって、説明するなどの表現を行う能力を身につけている。	生物や生命現象へ深い関心を持ち、その真意に迫ろうとする態度をもつ。 実験や観察を通して、生物学的に探求しようとする態度をもつ。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	進化と系統	1.生物の進化 2.遺伝的多様性 3.進化のしくみ 4.生物の分類と系統	a:系統樹を使って、生物間の関係性を理解することができている。 b:興味関心がある分野の生物について、進化のしくみを生物学的意義と化学的根拠を踏まえて説明できる。また、有性生殖によって遺伝的多様性が生じるということを論理的に理解している。 c:地球誕生からの生物の歴史を想像し、自らが何らかの領域で探究をしようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 レポート 発表課題	授業資料 演習課題
	生命現象と物質	1.物質と細胞 2.生命現象とタンパク質	a:細胞内の生命現象について、各器官および現象を正しく理解できている。タンパク質の立体構造によって特異性を生じることを理解している。 b:生命現象が生じる理由について生物学的意義を化学的根拠によって説明することができる。生物の構成物質と生命現象との関係性を理解し、表現することができる。 c:生命現象に興味関心を持ち、その真理を追究している。	小テスト 定期考査	定期考査 レポート 発表課題	授業資料 演習課題
		1.呼吸と発酵 2.光合成	a:既習の代謝を踏まえ、より深い代謝の仕組みと基礎知識を習得している。 b:代謝と酵素の関係性を理解し、代謝の過程を正しく説明できる。呼吸と発酵の違いを生産されるエネルギー量の観点から説明することができる。異化と同化の現象を水素や酸素の増減により、化学的に理解することができている。 c:生物が存在のためにエネルギー生成と物質合成が必要であるという本質を理解することができている。	小テスト 定期考査 実験	定期考査 レポート 発表課題 実験	授業資料 演習課題 実験

2学期	遺伝情報と発生	1.遺伝情報と物質 2.発生と遺伝子発現 3.バイオテクノロジー	a:真核・原核生物の発現領域でみられる領域や物質を理解できている。 b:人間生活と生命工学との関係性について、歴史に触れながら、自らの考えを述べることができている。 c:人間生活と生命工学との関係性について通信機器などを活用して探究することができている。	小テスト 定期考査	定期考査 レポート 発表課題	授業資料 演習課題
	生物の環境応答	1.刺激の受容 2.神経 3.効果器	a:発生の過程でみられる各名称について理解できている。 b:遺伝の法則を理解した上で、発生現象を想像できている。 c:発生現象の過程を動画や資料を駆使して想像しようとしている。	小テスト 定期考査 実験	定期考査 レポート 発表課題 実験	授業資料 演習課題 実験
	生物の環境応答	1.生得的行動 2.習得的行動 3.植物の生殖と発生 4.発芽と成長	a:植物ホルモンとその働きについて正しく紐付けることができている。 b:伸長成長や肥大成長が植物ホルモンによるものだと理解し、細胞レベルでの現象で説明ができる。 c:動物と植物とで刺激に対する連絡手段の違いを理解し、生物学的意義を掴んでいる。	小テスト 定期考査	定期考査 レポート 発表課題	授業資料 演習課題
3学期	生態と環境	1.生物群集 2.生態系と多様性 3.生態系と人間生活	a:生態系で用いられる用語について違いを踏まえ、用語を正しく使うことができている。 b:環境とそこで生活する生物たちの関係性について理解し、過去の事例に基づいた思考・表現ができている。 c:人間生活と生態系との関係を理解し、生態系を守らなければならない理由を理解した上で自分の考えを確立しようとする姿勢がみえる。	小テスト 定期考査	定期考査 レポート 発表課題	授業資料 演習課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度